

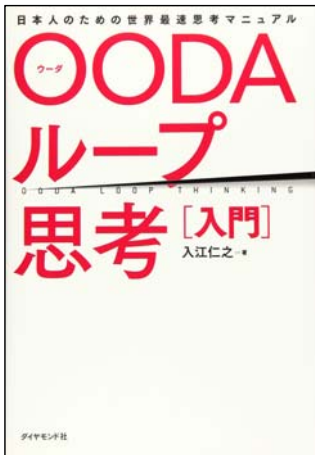


新しい時代の問題、マーケティングを使って解決します！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター

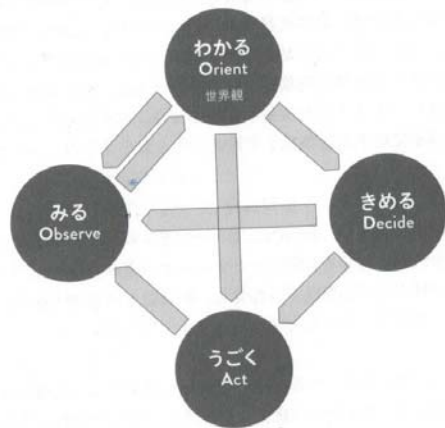
Ver.4 第76号

「OODA(ウーダ)ループ思考入門」を読みました！



皆さん、お元気ですか！ 今月は「OODA(ウーダ)ループ思考入門 (ダイヤモンド社、¥1,650、入江仁之著)」をご紹介します。不確実な今の世の中において、PDCAを回しても、時間ばかり掛かって上手くいかないケースが増えてきています。PDCAに代わるものとして、OODAループという枠組みが注目されているのです。OODAループは速さを重視。それが、PDCAにはない大きな特徴になります。

著者は、経営コンサルティング会社の代表です。OODAループを日本に初めて紹介。大手企業を中心に、OODAループの導入支援を行っていて、延べ1万人以上が体験済み。経営者から一般社員まで、ビジネスにかかわる全ての方に、本書をお薦めします。特に中間管理職より上位の方々には、是非読んでほしい一冊です。



OODAループはアメリカ軍が使っている軍事理論です。しかも、理論提唱者は、宮本武蔵の「五輪書」のファンらしいのです。へえ〜という感じですね(笑)。では、それぞれの項目を簡単に説明します。

Observe (みる)：意識して、ありのままに「みる」。

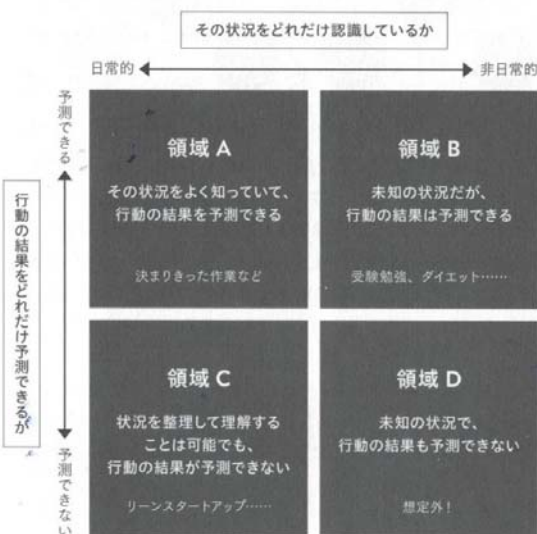
Orient (わかる)：自分の世界観に照らし合わせて理解する。

Decide (きめる)：できるだけ直観をもとに判断する。

Act (うごく)：うごと決めたら、徹底的に実行する。

Loop (みなおす)：OODAの4つのプロセスの結果を検証する。

上記は日常において無意識にやっています。それを「意識」して行うことがポイントになります。さらに、「ショートカット」をいうやり方が、速さの秘密ですね。



例えば、Aの領域の場合は「わかる → みる」というショートカットを使います。同じようにBは「みる → わかる」、Cは「わかる → きめる → うごく」、Dは「みる → わかる → きめる」というショートカットを適用するのです。これで、速さの理由がご理解できたと思います。

ここまでは、ほんのさわり。ここから深く入っていくのですが、紙面の制約がありますので、続きは本書をご覧ください。僕は、本書をベースにして、他のOODAループ専門書も読んでみます。さらに実践を繰り返して、自分のモノにしようと考えています。「巧遅 (PDCA) は、拙速 (OODAループ) に如かず」かなあ(笑)。

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター編集部

発行人 奥村政治

〒571-0047 大阪府門真市栄町6番9号 門真プラザ610号

発行日 2021年10月1日

TEL06-6991-9627

Email: info@1project-support.com

https://1project-support.com

Copyright 2021 オクムラ経営コンサルティングオフィス all rights reserved